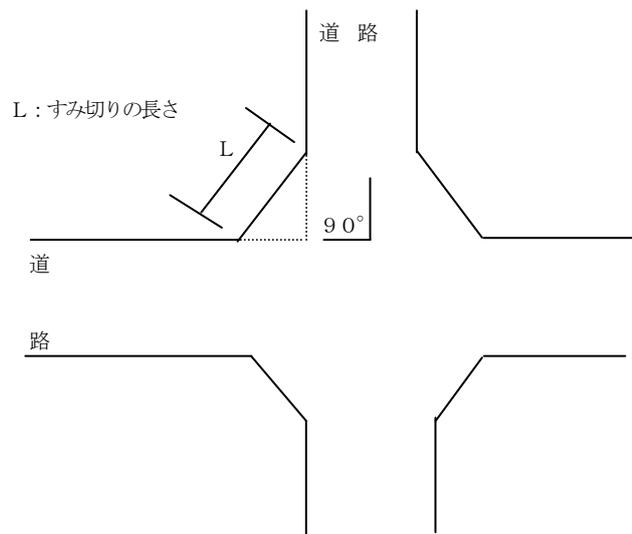


附表1

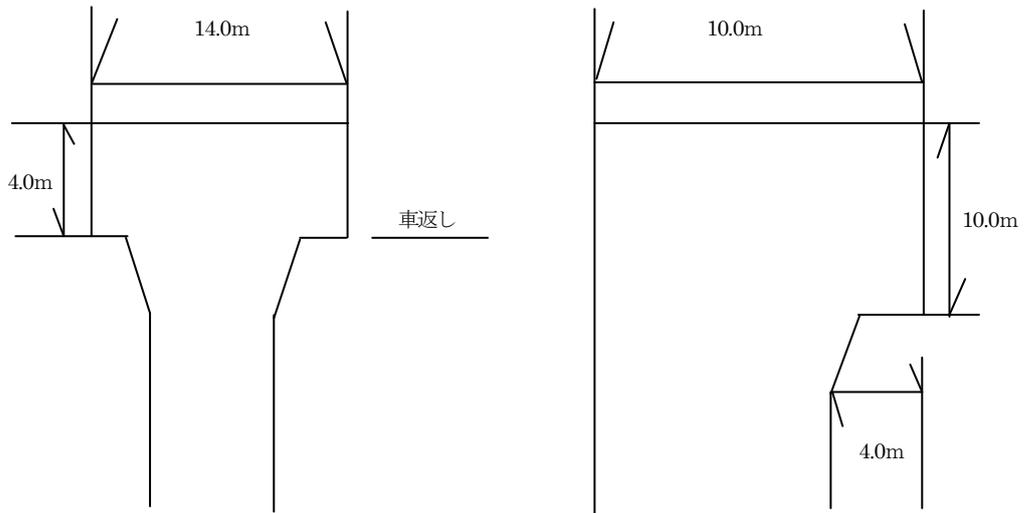
すみ切りの標準長

幅員 交差角	幅員		4m		6		8		9		12		16		18		20	
	90°		90		90		90		90		90		90		90		90	
	120°	60°	120	60	120	60	120	60	120	60	120	60	120	60	120	60	120	60
20	3		5		5		5		6		8		10		10			
	2	4	4	6	4	6	4	6	5	8	6	10	8	12	8	12		
18	3		5		5		5		6		8		10					
	2	4	4	6	4	6	4	6	5	8	6	10	8	12				
16	3		5		5		5		6		8							
	2	4	4	6	4	6	4	6	5	8	6	10						
12	3		5		5		5		6									
	2	4	4	6	4	6	4	6	5	8								
9	3		5		5		5											
	2	4	4	6	4	6	4	6										
8	3		5		5													
	2	4	4	6	4	6												
6	3		5															
	2	4	4	6														
4	3																	
	2	4																

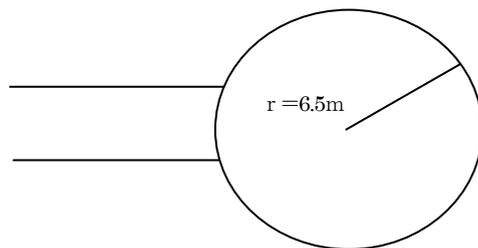


附表2

車返しおよび転回広場



転回広場



附表3

排水施設設備基準

1 計画雨水量の算定は、原則として次式による。

$$\theta = \frac{1}{360} C I A$$

θ : 計画雨水量 (m³/sec) C : 流出係数
 I : 降雨強度 (mm/hr) A : 集水面積 (ha)

2 I の値は前橋で63.5mm/hr以上とし、開発地域の近傍の60分降雨量より岩井法により算定した5年確率値以上の値とする。

3 C の値については、下記のとおりとする。

(ア) 山地におけるゴルフ場等の造成の流出係数値

急峻な山地	0.75 ~ 0.9
三紀層山地	0.7 ~ 0.8
起伏のある土地 および樹林	0.5 ~ 0.75

注：樹林より草地による増加値0.1を加える。

(イ) 山地における宅地造成の流出係数値

山地の宅地	0.75 ~ 0.9
-------	------------

(ウ) 平坦地における流出係数値

敷地内に間地が非常に少ない商業地域や類似の住宅地域	0.8
浸透面の野外作業場などの間地を若干持つ工場地域や庭が若干ある住宅地域	0.65
住宅公団団地などの中層住宅団地や一戸建住宅の多い地域	0.5
ゴルフ場	0.4